

## 令和3年度 第1回三田市障害福祉審議会

|                    |  |
|--------------------|--|
| 開催の日時              | 令和3年8月11日(水) 15時～16時   |
| 開催の場所              | 三田市総合福祉保健センター 講座室  |
| 出席した委員の氏名          | 島委員、八十川委員、市川委員、吉田委員、宮成委員、平山委員、岡本委員、長田委員、平井委員、林委員、南里委員、津田委員   |
| 出席した庶務職員の職<br>及び氏名 | 福祉共生部：入江福祉共生部長、脇田共生社会推進室長、鶴障害福祉課長、西中障害福祉課副課長、永井障害福祉課係長、萩原障害福祉課係長、堀障害福祉課主任<br>学校教育部：山口教育支援課長        |
| 傍聴者の人数             | 1人   |
| 議題                 | (1) 三田市障害福祉審議会の公開等について<br>(2) 第5次三田市障害者福祉基本計画の実施状況について<br>(3) 第5期三田市障害福祉計画及び第1期三田市障害児福祉計画の実施状況について |
| 公開・非公開の区分          | 公開   |
| 連絡先                | 福祉共生部 共生社会推進室 障害福祉課<br>電話：079-559-5075 FAX:079-562-1294  |

### 会議次第

- 1 開会
- 2 自己紹介
- 3 会長・副会長の選出
- 4 協議・説明事項
  - (1) 三田市障害福祉審議会の公開等について
  - (2) 第5次三田市障害者福祉基本計画の実施状況について
  - (3) 第5期三田市障害福祉計画及び第1期三田市障害児福祉計画の実施状況について
- 5 その他

### 審議経過

- 1 開会
  - ・部長あいさつ
  - ・委員過半数以上の出席につき会議は成立
- 2 自己紹介
  - ・名簿順に各委員の紹介
- 3 会長・副会長の選出
  - ・会長に津田委員、副会長に宮成委員を選出

#### 4 協議・説明事項

##### (1) 三田市障害福祉審議会の公開等について

###### ◆事務局より資料説明

決定した内容は以下のとおり

- ① 会議は原則公開とし、個人情報等を含む事項を審議する場合など、会議の内容により審議会の判断で非公開とすることができるものとする。
- ② 会議録は発言者名を掲載し、事務局で内容を要約して作成したものを各委員に確認いただいたのち、会長に最終確認を経て確定とする。
- ③ 審議会で配布する資料は公開とする。ただし、三田市情報公開条例第7条各号に該当するものは非公開とし、その取り扱いは審議会で判断する。
- ④ 会議の取材対応は可能とし、審議会の自由闊達な議論を保障するため、審議会議事における画像・映像の撮影は禁止とする。
- ⑤ 傍聴は可能とし、会場の都合等により人数制限を行う。人数制限を行う場合は、審議会開始15分前にくじ引きを行い、入場者を決定する。

##### (2) 第5次三田市障害者福祉基本計画の実施状況について

##### (3) 第5期三田市障害福祉計画及び第1期障害児福祉計画の実施状況について

###### ◆事務局より資料説明

(津田会長)

先程の説明について、ご質問、ご意見等がございましたらお願いしたいと思います。

(宮成副会長)

資料4、第5次三田市障害者福祉基本計画の実施状況のうち、基本目標1「生活支援の充実」について、成果指標に「施設からの地域移行者数」が設けられており、令和5年度の目標が累計で12名とし、令和2年度は累計で8名が施設から地域へ移行していることが分かりました。では、そのうち地域へ行った後に施設や長期入院されたという方はいらっしゃいますか。

(事務局)

施設から住所地に移ったということまでは把握しておりますが、その後、その方達が施設等へ戻っているかまでは把握出来ておりません。

(長田委員)

資料5、障害福祉サービス等の実施状況について、令和2年度の各サービスの利用実績が減少していますが、その理由をどのように考えていますか。

(事務局)

サービスの種類にもよりますが、全体として新型コロナウイルス感染症拡大に伴う利用控えが影響したと分析しています。特に外出を伴うサービスは利用実績が減少しています。

(平井委員)

資料5、障害福祉サービス等の実施状況のうち、障害児通所支援の中で児童発達支援や放課後等デイサービスのほか、障害児相談支援については、今年度や昨年度の実績数が見込み数を大きく上回っているという状況です。こうした実績数が見込み量を上回っていることについて、大変良いとする評価なのか、それともその裏には沢山のニーズが隠されているので、何らかの努力をしていかないといけないということになるのか、そのあたりの分析と対応についてお聞かせください。

(事務局)

障害児福祉サービスの見込量については、過去の利用実績から新たに利用が見込まれる人数を加味し算出しています。委員ご指摘のように利用者数が増え続けている現状がありますので、そうした実態を把握しながら適切に対応していかなければならないと思っています。

(南里委員)

資料4、第5次三田市障害者福祉基本計画の各基本項目にある成果指標の目標値は、どのように設定されているのですか。

(事務局)

国が定めている基本指針に基づき、三田市障害福祉審議会の意見を踏まえ設定しています。

(津田会長)

資料4、第5次三田市障害者福祉基本計画の基本目標3「障害のある人の雇用促進」について、成果指標としている令和2年度の知的・精神障害者の雇用人数が0人となっていますが、その理由をどのように考えていますか。

(事務局)

令和2年度は、令和3年度採用向けに障害者枠を設け、会計年度任用職員の募集・採用事務を実施しており、5名の採用を決定しています。

(津田会長)

予定議題は以上です。皆さん熱心に協議をしていただき、ありがとうございました。

○閉会